

Smiley

アルタン

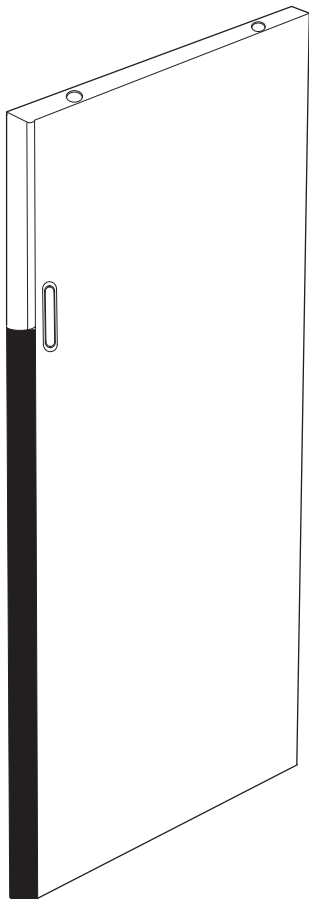
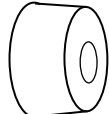
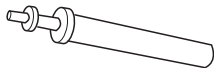
arutan (Yレールタイプ)

《扉施工用》

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

！ 施工にあたってのご注意

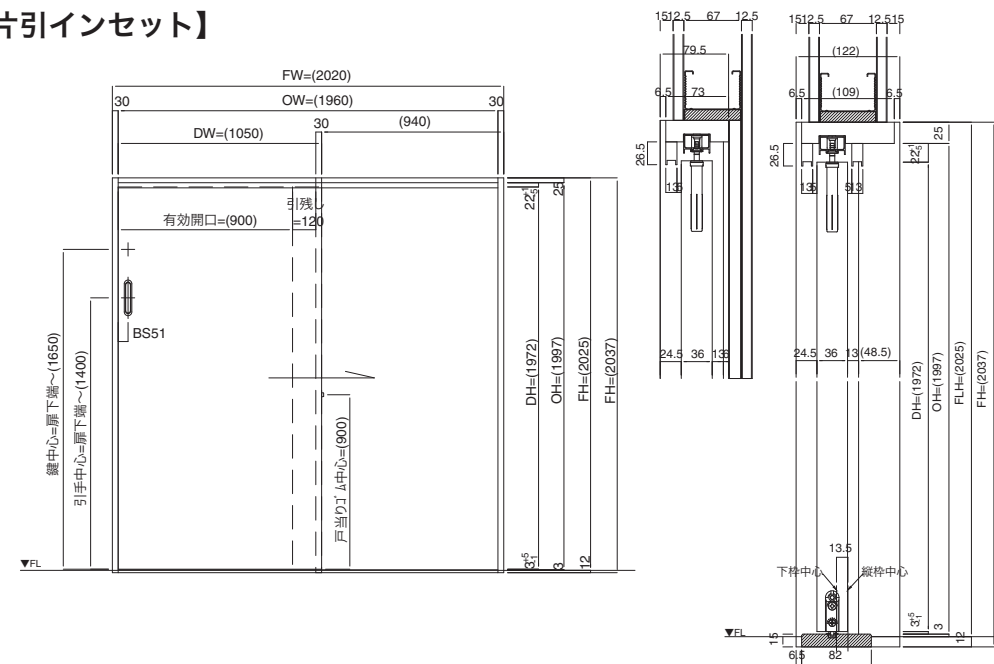
- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

扉 梱 包			
<div>扉本体</div> <div>片引 (1)</div> <div>2本引違 (2)</div> <div>4本引違 (4)</div>		<div>戸当りゴム</div> <div>※ビス付き</div> <div>片引 (1)</div> <div>引違 (2)</div>	 <div>10mm</div>
		<div>ダンパーピボット</div> <div>(ピン有り)</div> <div>片引 (2)</div> <div>2本引違 (4)</div> <div>4本引違 (8)</div>	

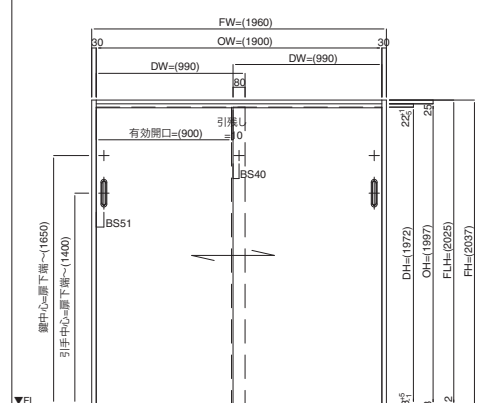
※引手付き
※吊車加工、ケース付き
※戸先エッジ付き
※戸車付き(ポケットタイプは戸先側のみ)

納まり図

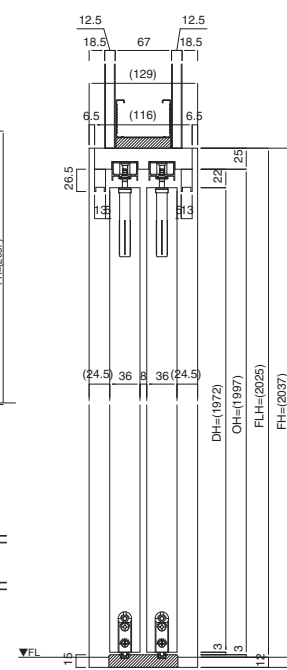
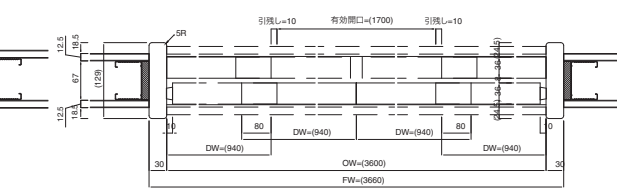
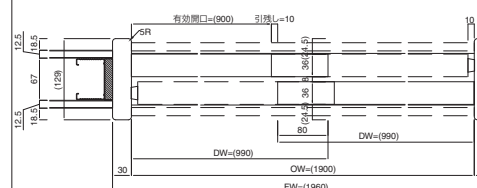
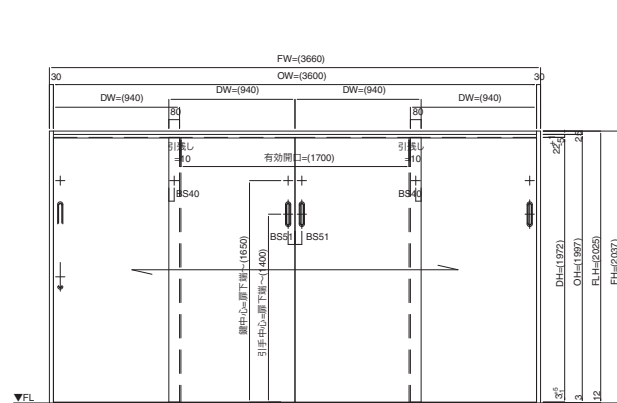
【片引インセット】



【2本引違】



【4本引違】

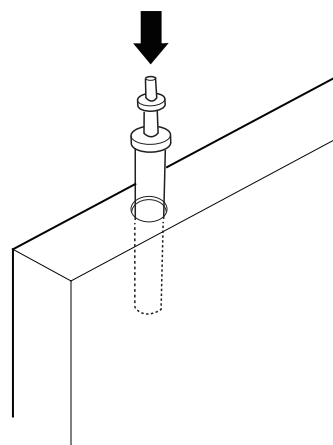


1. 扉の吊込み

《金具の取付け》

- ①ダンパーピボットを扉の上両端の穴に打ち込んで取り付けてください。

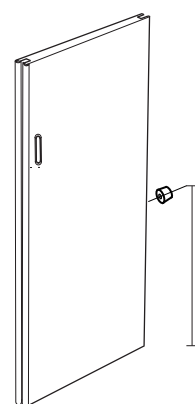
注意 ピボットを打ち込むときは、ツバ部に打ち込み用スペーサーをご使用ください。



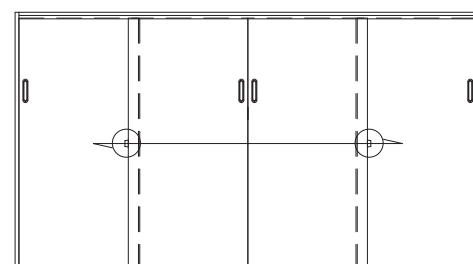
《戸当りゴムの取付け》

- ①扉の戸尻側に戸当りゴムを取り付けてください。
取り付け位置は扉の下端～900に
戸当りゴムの中心を合わせてください。

4本引違は右図の通り
2箇所に取り付けをお願い致します。



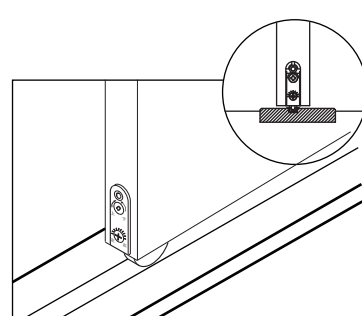
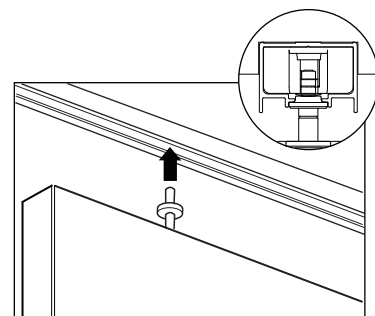
戸当りゴム中心＝
扉下端～900



- ②扉上に取り付けた上ガイドを上レールに合わせ、
戸車をYレールに這わせてください。

- ③扉を上を持ち上げて、上ガイドの軸をへこませYレールを入
れてください。

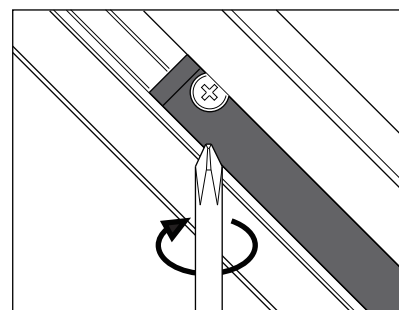
※必ず強度のある梁から吊束、または吊ボルトで補強してください
(補強の材料は現場にて調達してください)。



《HDC-100-2の固定》

※オプション:ソフトクローズシステム

- ①HDC-100-2を固定してください。
扉の開閉の際にずれたりしないようしっかり固定してくだ
さい。

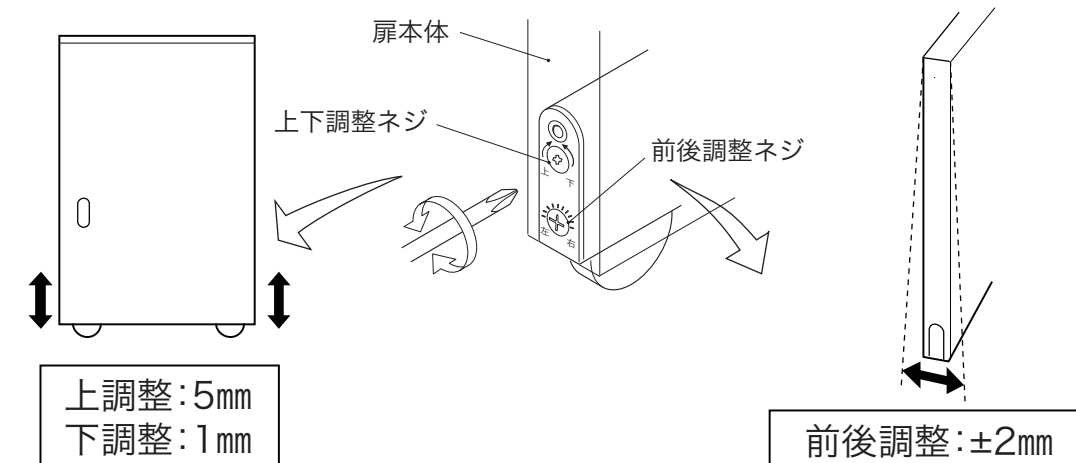


2. 建付け調整

《下ローラーの調整》

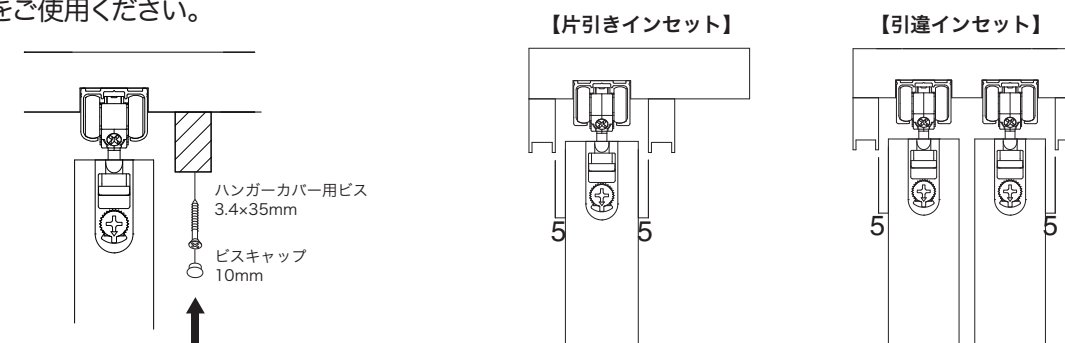
- ①ドライバーで下ローラーの調整を行ってください。

※下ローラーの高さ調整ネジで上下調整ができます。
下ローラーの前後調整ネジで扉の下部が前後に移動しま
す。



4. 幕板の取付け

- ①幕板を上枠に取り付け施工完了です。
付属のビスをご使用ください。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆全ての部品が取り付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取り付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタつきがないか確認してください。
- ◆扉の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

<お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

<使用上のご注意>

- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります)。
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。